

共 同 募 金 運 動

平成 26 年度事業報告書

社会福祉法人静岡県共同募金会

目 次

事業実施状況

第1．募金活動	1
1 社会的ニーズの把握	1
2 透明性・客観性・公平性を確保した助成要綱・要領の制定	1
3 助成申請の受付	1
4 助成計画と目標額の策定	2
5 広報・啓発活動	2
6 寄付依頼活動（募金活動）	6
第2．助成活動	1 2
1 総括表	1 2
2 緊急助成資金による助成	1 2
3 地域ふれあい支え合い助成事業	1 3
4 助成活動の効果測定	1 3
第3．その他の活動	1 3
1 災害等準備金の状況	1 3
2 緊急配分資金等の状況	1 3
3 公益信託「小川忠孝老人福祉基金」助成金の決定	1 4
4 顕彰活動	1 4
5 会務の運営	1 6
6 関係機関との連携	2 0
7 受配者指定寄付金の受入れと助成	2 0
8 中央競馬馬主社会福祉財団助成事業の決定	2 1
9 その他本会の目的達成上必要と認める事項	2 2
1 0 共同募金運動活動経費	2 2
第4．社会福祉法人静岡県共同募金会役職員名簿	2 3

事業実施状況

平成26年度事業計画に基づき、以下のとおり実施した。

第1. 募金活動

◎計画募金の考え方

共同募金は地域福祉活動を進めるため、予め使いみち（助成計画）や目標額（募金計画）を定めて行う募金活動である。そのため地域福祉活動ニーズに即した助成要綱を定め広く要望を取りまとめたうえで、助成計画及び募金目標額を定めて募金活動を展開した。

1 社会的ニーズの把握

(1) 県及び市町社協との連携

- ・本会は、共同募金の実施に先立ち静岡県社会福祉協議会に、社会福祉法第119条の規定に基づき目標額、助成の範囲等に対する意見を求めた。
- ・市町社会福祉協議会は、地域福祉活動母体としての役割が大きく、地域福祉活動計画等を定め地域ニーズに即した活動を積極的に展開していることから、常に連携を図り共通認識の形成に努めた。

(2) 助成施設団体等との意見交換

- ・助成先が抱える福祉課題について、共同募金の助成を通じて課題解決が図られるよう、現地調査の際に意見交換を行い現状と将来展望の把握に努めた。

(3) 識者の意見

- ・募金者の意思を助成計画に反映させるため、経済団体・地域団体・教育関係者等識者との意見交換に努め社会的動向の把握に努めた。

2 透明性・客観性・公平性を確保した助成要綱・要領の制定

- ・助成計画及び募金目標額の基礎となる助成要綱は、募金者と助成先の双方に解りやすいものであることが必要である。
- ・そのため助成対象となる活動の主体・活動の内容・対象経費等助成条件・応募方法・審査方法等を明文化し、配分委員会で承認の後、理事会・評議員会で決定し公開をした。

3 助成申請の受付

募集に当たっては、助成要綱を広く住民が閲覧できるよう本会ホームページに掲載するとともに、市町社会福祉協議会、福祉施設団体等に対しても案内を依頼して、活動主体が計画する福祉活動の申請を受け付けた。

- ・静岡県ボランティア協会、静岡県社会福祉協議会、静岡県男女共同参画センターあざれあ、静岡県NPOセンターのホームページ及びメールマガジンなどに掲載を依頼
- ・各市町共同募金委員会に募集要綱を掲示
- ・「県民だより6月号」に掲載された。
- ・藤枝市共同募金委員会が5月13日（火）に開催した「平成26年度共同募金助成金・ふじえだ生き生き助成金説明会」で職員が説明した。
- ・日本放送協会静岡放送局テレビ番組「ひる・しず」・ラジオ放送の中でお知らせとして放送された。

4 助成計画と目標額の策定

3による助成申請の応募状況を踏まえ、平成26年7月9日開催の第256回理事会において、本年度の目標額を次のとおり決定した。

また、社会福祉法第119条に基づき、募金の目標額、受配者の範囲、配分方法について、10月3日(金)に静岡新聞紙上で公告した。

平成26年度共同募金 申請状況・助成計画・目標額一覧

募金区分	申請状況		助成計画		目標額	
	募集区分	申請額 (千円)	設定の考え方	助成計画 額(千円)	設定の考え方	目標額 (千円)
一般募金	地域福祉活動 (市町社会福祉協議会分)	184,592	市町社会福祉協議会による地域福祉活動の所要額	184,592	助成計画分に経費を加え設定	地域 192,953
	助成種別	福祉施設機器整備事業	・先行して設定された広域目標額とも比較検討	55,039	・人口、世帯、経済資力により市町別に積算し設定 ・助成計画に災害等準備金、経費を加え設定	広域 172,569
		地域福祉活動	・過去の募金実績、助成実績も勘案	25,400		
		広域団体福祉活動	・左記の申請区分により内容を精査し設定	6,650		
		使途選択事業	・内容により緊急助成資金(26年度申請分充当額7,432千円)、NHK歳末他の民間資金等を活用	3,000		
		地域ふれあい支え合い事業		15,000		
		小計	小計	105,089		
		災害等準備金	募金実績総額の3%額	17,480		
	計	314,281	計	307,161	計	365,522
歳末たすけあい募金	市町社会福祉協議会による歳末活動	191,293	市町社会福祉協議会による歳末活動の所要額	191,293	助成計画に経費を加え設定	197,478
NHK歳末たすけあい			・年末年始活動枠 ・進学等自立支援枠	18,959	助成計画に経費を加え設定	20,000
合計		505,574 (503,168)	合計	517,413 (495,815)	合計※	583,000 (580,000)

〇 は平成25年度

(※市町共同募金委員会別目標額は、統計資料1ページ)

5 広報・啓発活動

(1) 県民全体

① 街頭宣伝活動

ア 10月1日(水) 静岡駅北口駅前地下広場イベントスペースにおいて会長並びに次の協力者による街頭募金を実施した。また、15市町共同募金委員会でも実施された。

静岡県知事、静岡市長、静岡県健康福祉部長、静岡県社会福祉協議会会長、福祉団体関係者、静岡市共同募金委員会関係者など

イ 10市5町共同募金委員会において、10月1日の運動スタート以降、駅や繁華街等(69か所)において、福祉団体関係者、小学校児童・中学校・高校生徒などのボランティアによる街頭募金等の宣伝活動を行った。

② 市町版チラシの全戸配布により、共同募金助成金の70%以上の額を活用している市町社会福祉協議会からの「ありがとうメッセージ」を率先して掲載し、社会福祉協議会による地域福祉活動を広報した。

③ 8月23日静岡県総合社会福祉会館で開催の「フェスタシズウエル2014」、及び10月24日市民文化会館で開催の静岡県健康福祉大会の両会場で「ありがとうメッセージ」「共同募金歴代ポスター」を掲出し啓発を行った。

④ 各世帯、企業、学校などに各資材を使用し広報活動を実施した。

資 材 名	作製数・購入数	備 考
赤い羽根（シール、針）	1,797,000 本	各世帯用（購入）
戸別領収書	360,000 枚	各世帯用（作製）
法人領収書	210,200 枚	企業用（作製）
市町版各戸配布用チラシ	866,450 枚	各世帯用（作製）
全県版パンフレット A3版	10,000 部	各世帯用（作製）
ボランティア活動の手引き	28,500 部	募金ボランティア用（作製）
募金ボランティア委嘱状	4,300 枚	〃（作製）
募金ボランティアバッジ	6,600 個	〃（購入）
静岡県知事名挨拶状	14,000 枚	企業用（作製）
静岡県商工会議所連合会会長・商工会議所会 頭連名挨拶状	9,360 枚	6 商工会議所（作製）
静岡県商工会連合会会長・商工会会長 連名 挨拶状	2,520 枚	5 商工会（作製）
共同募金と税制	37,000 部	企業用（作製）
法人開拓用チラシ	26,500 枚	企業用（作製）
ポスター（B2）	13,000 枚	各所掲出用（作製）
壁新聞（B2）	2,458 枚	各学校（購入）
学校募金ハンドブック（静岡県版）	8,500 冊	各学校（作製）
基礎パンフレット	1,036 部	一般向（購入）
企業向パンフレット	1,941 部	企業用（購入）
赤い羽根ブランドブック	111 冊	企業用（購入）
子供用ワッペン（ドラえもん）	21,490 個	学校用（購入）
子供向パンフレット	976 部	学校用（購入）
下敷（ドラえもん）	1,075 枚	学校用（購入）
組立式募金箱（ドラえもん）	61,405 個	学校用（購入）
街頭肩掛募金箱	121 個	街頭用（購入）
キャラクター募金箱	95 個	企業用（購入）
職域募金箱	1,755 個	企業用（購入）
スタンド式募金箱	7 個	催事用（購入）
卓上募金箱	92 個	企業用（購入）
募金箱用チラシ	1,581 枚	街頭用（購入）
募金箱用チェーン	160 個	企業用（購入）
のぼり旗セット（ポール付）	18 枚	街頭用（購入）
エコバッグ	220 個	募金ボランティア用（購入）
ボールペン	5,215 本	募金ボランティア用（購入）
健康福祉大会等配布用チラシ	3000 枚	催事用（作製）

(2) 報道機関協力要請

中央共同募金会作製の運動開始用及び運動終了用のテレビスポット、ラジオスポットを各放送局（民間テレビ4局・ラジオ1局、ケーブルTV11局、コミュニティFM8局）に提供し協力を得た。

(3) ホームページ

- ① 助成金を受けた施設団体からの「ありがとうメッセージ」を公開し寄付者への謝意を表した。
- ② 募金協力企業等を掲載し企業の社会貢献活動をアピールした。
- ③ 申請者の利便性を向上させるため、申請用紙、助成要綱などをダウンロードできる仕組みとした。
- ④ 中央共同募金会とリンクして共同募金に関する情報を発信した。
- ⑤ 助成先と情報の共有化を図るため、助成先のHPに共同募金のバナーをつけることを促しリンクを強化した。

(4) 地元プロスポーツチームの協力を仰ぎ広報を充実させた。

① ポスター作製協力

平成26年度ポスターの作成については、平成22年度からJリーグの清水エスパルスとジュビロ磐田の全面協力により、マスコットキャラクター（パルちゃん & ジュビロくん）の写真提供を受け、ポスター13,000枚（B2、B3サイズ）を作製し、各自治会の掲示板・公共施設や地方銀行（静岡銀行（180枚）、スルガ銀行（65枚）、清水銀行（100枚））などに掲出し啓発を行った。



《平成26年度ポスター》

② チャリティグッズの提供

清水エスパルス	
①オフィシャルゲームシャツ1枚（選手サイン入り）	27,500円
②エスパルスサッカーボール1個（選手サイン入り）	

※インターネットオークションより販売し募金に充てた。

(6) 「赤い羽根バレーン」(1口480個)への協賛状況

協賛企業名	協力数 (口)	活用市町 委員会	活用行事
株式会社静岡銀行	2	静岡市	静岡第35回ふれあい広場 街頭募金キャンペーン
		浜松市	第8回西区ふれあい広場
株式会社スルガ銀行	2	清水町	清水町ふれあい広場
		長泉町	長泉町福祉健康まつり
株式会社清水銀行	1	静岡市 清水区	福祉のまつり 2014 街頭募金キャンペーン
静岡県民共済生活協同組合	1	静岡市	静岡第35回ふれあい広場 街頭募金キャンペーン
全国労働者共済生活協同組合連 合会静岡県本部	1	静岡市	街頭募金キャンペーン

(7) 物品による協賛状況

協賛企業名	協力数	活用行事
中央静岡ヤクルト販売㈱	ヤクルト 300 本	・フェスタシズウェル 2014
アサヒ飲料㈱	プラレールランチボックス 50 個	
大塚製薬㈱	ポカリスエット 2,400 本	街頭募金ボランティア 給水用(静岡市、浜 松市、袋井市)

(8) 静岡県の協力

- ① しずおか県民だより10月号に運動期間等が掲載された。
- ② 県庁にポスターとのぼり(4箇所)が掲出され、募金箱(4個)が設置された。
- ③ 10月11日・12日開催のしずおか元気応援フェア2014においてブースを設置し、暦代ポスターを展示や募金活動を行った。
- ④ SBSラジオ「こんにちは県庁です」で運動開始のお知らせが放送された。

6 寄付依頼活動（募金活動）

平成26年度共同募金の実施期間は、平成26年9月16日の厚生労働省告示第355号により、平成26年10月1日から平成27年3月31日までの6カ月間に期間を拡大し募金活動を実施した。

区 分	目標額 (円)	実績額 (円)	達成率 (%)	対前年比 (%)
一 般 募 金	365,522,000 円	340,233,691 円	93.0%	96.8%
内 使途選択募金	3,000,000 円	2,580,730 円	86.0%	32.0%
歳末たすけあい募金	197,478,000 円	205,771,141 円	104.1%	98.5%
N H K 歳末たすけあい	20,000,000 円	23,435,132 円	117.1%	102.7%
総 額※	583,000,000 円	569,439,964 円	97.6%	97.7%

(※市町共同募金委員会別の実績額は、統計資料2ページ～6ページ)

(1) 赤い羽根共同募金

① 一般募金（平成26年10月1日～12月31日）

戸別募金、法人募金、学校募金、職域募金などにより円滑な募金活動を推進するため、募金推進団体開催の会合に出向き募金活動への積極的な協力を依頼した。

ア 戸別募金

月日	主催	会合
平成26年5月9日（金）	浜松市自治会連合会	理事会
平成26年6月18日（水）	静岡県自治会連合会	理事会
平成27年3月10日（火）	静岡県自治会連合会※	理事会

※資料の配布を依頼

イ 法人募金増強に向けて ―各団体へ協力依頼―

・静岡県、政令市、各市民生委員児童委員協議会

月日	主催	会合
平成26年5月16日（金）	静岡県民生委員児童委員協議会	理事会
平成26年6月3日（火）		総会
平成27年3月16日（月）		理事会
平成26年5月7日（水）	静岡市民生委員児童委員協議会	常任理事会
平成26年5月30日（金）		理事会
平成27年3月20日（金）		理事会
平成26年6月24日（火）	浜松市民生委員児童委員協議会	評議員会
平成26年9月11日（木）	富士宮市民生委員児童委員協議会	全体会
平成26年9月11日（木）	袋井市民生委員児童委員協議会	全体会

・静岡県経済団体

月日	主催	対象
平成26年8月8日（金）	(一社)静岡県商工会議所連合会	専務理事・事務局長

ウ 学校教育における共同募金運動の推進依頼

- ・静岡県と静岡県教育委員会の平成 23 年度から 10 年間に推進する教育振興基本計画の基本目標に据えた「有徳の人の育成」で、子どもたちがもっと社会と関わり、社会貢献の実体験をすることが盛り込まれている。
- ・共同募金は「たすけあい」運動で、子どもたちが比較的容易に参加し、始めることが出来るボランティア活動として取り組んでいただくことを提案した。
- ・森町社会福祉協議会が 8 月 16 日（土）開催の「平成 26 年度中高生ボランティア体験入門講座」に講師として職員を派遣し中高生の活動を促進した。
- ・学校募金ハンドブック（静岡県版）の積極的な活用を依頼
- ・県内の小学校・中学校・高等学校 配布各 4 冊ずつ配布

月日	主催	対象
4 月 10 日（木）	静岡市教育委員会	市立小、中学校長代表者
4 月 17 日（金）	静岡県私学協会	学校法人理事長・校長
4 月 18 日（金）	浜松市教育委員会	市立小、中学校長
—	静岡市教育委員会※	市立小、中学校長
—	静岡県教育委員会※	市町教育委員長・教育長（政令市含む）
—	静岡県教育委員会※	公立小、中学校長（政令市除く）
—	静岡県教育委員会※	公立高、特別支援学校長（市立高含む）

※資料の配布を依頼

- # エ 市町共同募金委員会で使用する組立式募金箱、職域募金箱、街頭肩掛け募金箱など 6 種類の募金箱 63,475 個を無料で配布し、自発的寄付の環境を整えた。

オ 企業団体等への募金依頼

依頼先	寄付状況 (円)	備考
・(株)エンチャョー	348,604	県内 42 店舗 303,938 円 県外 12 店舗 44,666 円
・生活協同組合ユーコープ	66,715	22 店舗
・ふじの国健康福祉キャンペーン構成団体	42,865	11 団体
・国の出先機関	47,774	26 機関
・静岡県庁	1,261,335	537 部署
・静岡県内の郵便局	312,251	255 店舗
・静岡県鮎商生活衛生同業組合	14,521	2 店舗
・静岡県社交飲食業生活衛生同業組合	11,459	1 店舗
・静岡県美容業生活衛生同業組合	1,556	1 店舗
・静岡県理容業生活衛生同業組合	18,000	3 店舗
・静岡県書店商業組合	33,812	7 店舗
・戸田書店	27,534	3 店舗
・谷島屋	8,289	2 店舗
・江崎書店	3,212	2 店舗
・(株)静鉄ストア	71,603	34 店舗
・(株)遠鉄ストア	100,000	30 店舗

・(株)富士屋	17,831	8 店舗
・(株)ヒバリヤ	11,011	8 店舗
・(株)田子重	340,397	11 店舗
・(株)タカラ・エムシー	72,053	35 店舗
・(株)ユーマート	32,027	1 店舗
・マックスバリュ東海(株)ほかイオングループ	403,250	59 店舗
・(株)ガイア	270	2 店舗
・(株)オークワ	15,876	3 店舗
・エスパルスドリームハウス	5,737	4 店舗
・真如苑	228,338	2 精舎
・沼津魚がし鮪(杓間水産(株))	39,984	15 店舗
・税理士	54,000	9 事務所
・弁護士	188,000	9 事務所
・(株)静岡銀行	585,846	153 店舗
・葛城ゴルフ倶楽部	116,000	
・富士山静岡空港出国ロビー免税店	9,220	1 店舗
寄付金付きカード(図書カード・クオカード)	56,1400	県内取扱:図書カード2,397 枚 クオカード2,583 枚

◎募金箱の設置推進(年間を通した設置は9ページ)

共同募金運動期間中の3ヵ月間受付等に募金箱を設置

依 頼 先	設置数	依頼内容
・(株)エンチョー	105	募金箱設置・ポスター掲出
・生活協同組合ユーコープ	22	〃
・さわやかキャンペーン構成団体	115	職域募金箱設置・寄付付カード
・国の出先機関	134	〃
・静岡県庁	1,000	職域(封筒)募金・寄付付カード
・静岡県内の郵便局	486	職域募金箱設置・ポスター掲出
・静岡県鮎商生活衛生同業組合	30	職域募金箱設置
・静岡県社交飲食業生活衛生同業組合	15	〃
・静岡県美容業生活衛生同業組合	4	〃
・静岡県理容業生活衛生同業組合	7	〃
・(株)静鉄ストア	34	募金箱設置・ポスター掲出
・(株)遠鉄ストア	31	〃
・(株)富士屋	8	募金箱設置
・(株)ヒバリヤ	8	〃
・(株)タカラ・エムシー	36	〃
・エスパルスドリームハウス	7	〃
・エスパルスクラブハウス	1	〃
・ジュビロショップ	3	〃
・静岡県立総合病院外来レストラン「けやき」	1	〃

・ANA静岡空港所	1	〃
・(株)オークワ	3	〃

② 使途選択募金（テーマ型募金）の実施

この募金は、社会変化に伴い、特に喫緊に解決しなければならない福祉課題をテーマとして、寄付者の方に使いみちを選択して募金する仕組みである。

この活動では、テーマを持つ参加団体が、共同募金会と協働して、福祉課題を解決する必要性を広く県民にアピールしながら、使いみちを選べる募金への協力を呼びかけた。結果として、各テーマに寄せられた寄付金は、共同募金会を通じて全額当該団体の支援活動に活かされ、課題解決へとつなげた。

参加団体名	テーマ	寄付 件数	寄付額 (円)
特定非営利活動法人 静岡県ボランティア協会	東日本大震災被災地支援活動 仮設住宅応援ボランティア	89	677,591
公益財団法人 静岡県障害者スポーツ協会	障害者スポーツアスリートを静岡県から世界へ	24	50,914
社会福祉法人 静岡いのちの電話	静岡市域の全高校生に“いのちの電話”のカード配布	21	100,266
社会福祉法人 浜松いのちの電話	浜松市域の全中学生に“いのちの電話”のカード配布	57	250,053
特定非営利活動法人 静岡県補助犬支援センター	補助犬の健康を支える事業	95	613,027
特定非営利活動法人 てくてく	ひきこもり「居場所づくり」事業	64	715,973
特定非営利活動法人 POPOLO	生活困窮者の相談窓口設置事業	27	172,906
計7団体		377	2,580,730

(2) 歳末たすけあい募金（例年12月1日から12月31日までの1カ月間）

共同募金の一環として、歳末支援資金の助成のための使途指定寄付金

(3) NHK歳末たすけあい（例年12月1日から12月25日までの25日間）

- ・寄付者に中央共同募金会を通じてダイレクトメールを発送した。
- ・NHK歳末たすけあい助成先「ありがとうメッセージ」の浸透を図った。
- ・日本放送協会静岡放送局テレビ番組「ひる・しず」・ラジオ放送の中でお知らせとして放送された。
- ・杓間水産(株)は、歳末の時期に養護施設で年越しを迎える児童並びに養護施設を退所する児童を支援するために、JR沼津駅前のイーラ de (沼津市) にボランティア車（キッチンカー）を設置し、豚汁を無料で振る舞いNHK歳末たすけあいに寄託された。

(4) 年間を通した寄付の受入

①社会貢献型自動販売機による募金

清涼飲料水自動販売機の設置を推進し、その売り上げの一部が共同募金に寄付された。
(飲料会社等協力企業一覧)

飲料会社・業者	設置台数	寄付額 (円)	備 考
ダイードリンコ(株)	145	2,330,385	
ユニヴァーサル商事(株)	40	226,465	
ポッカサッポロ フード&ビバレッジ(株)	8	119,468	
(株)伊藤園	19	159,555	
コカ・コーラ セントラルジャパン(株)	41	260,179	
特定非営利活動法人ハートフル福祉募金	20	1,073,803	
米久ベンディング(株)	48	480,147	
サントリーフーズ(株)	2	35,542	
ナショナル・ベンディング(株)	5	97,756	
(株)ジャパンビバレッジホールディングス	20	123,850	
サントリービバレッジサービス(株)	14	104,064	
(株)アベックス	2	28,074	
アサヒカルピスビバレッジ(株)	7	50,300	
中央静岡ヤクルト販売(株)	2	19,315	
日東パシフィックベンディング(株)	1	23,659	
ツキジベンディング	1	89	
その他	23	147,946	
計	398	5,280,597	対前年 158 台減

※設置台数は、平成 27 年 3 月 31 日現在（設置先別台数一覧は、統計資料 7 ページ）

②年間をとおした募金箱の設置（寄付の納入時期は共同募金運動期間中）

依 頼 先	設置数	依 頼 先	設置数
・(株)田子重	11	・静岡県職員会館	2
・戸田書店	5	・静岡県書店商業組合	4
・谷島屋	3	・(株)ガイア	2
・江崎書店	1	・(株)ユーマート	9
・沼津魚がし鮓（沓間水産(株)）	15	・真如苑（静岡精舎、浜松支部）	2
・MARUZEN&ジュンク堂	1	・静岡県名古屋観光案内所	1
・(公財) 静岡市まちづくり公社	1	・ジャパンバザール	1
・静岡県庁売店	1	・富士山静岡空港出国ロビー 免税店	1

◎その他の依頼先

- ・東日本旅客鉄道(株)横浜支社の承認を受け熱海駅、伊東駅の構内で駅頭募金を実施することができた。
- ・静岡県医師会は、毎月 1 日発行の「静岡県医師会報」10 月号、11 月号、12 月号に本会からの寄付依頼を掲載し会員に対し募金を呼びかけた。

③中央共同募金会扱の内訳

区 分	件数	寄付額 (円)	備 考
インターネット寄付			
クレジットカードで寄付	24	158,000	
コンビニで寄付	12	69,500	
チャリティーオークション	1	27,500	清水エスパルス
かざして募金		2,227	
その他 (ウェブマネーほか)	7	30,682	
(株) ユナイテッドアローズ	1	700,000	
マルハンユニオン	1	2,240,000	
(株) 丸八真綿販売	1	70,025	
東洋羽毛工業(株)	1	20,720	
その他	8	91,311	
計	56	3,409,965	

第2. 助成活動

申請を受付けた 119 件の施設団体(社会福祉協議会を含む。)については、平成 27 年 1 月から 2 月にかけて会長・各配分委員による現地調査を実施し、平成 27 年 2 月 23 日開催の第 48 回配分委員会で審議を行ったうえで、平成 27 年 3 月 16 日開催の第 257 回理事会及び第 154 回評議員会に諮り、平成 26 年度交付額を次のとおり決定し助成を行った。

1. 総括表

(単位：千円)

区分	26 年度 募金実績	使 途				
		種 別	対 象	件数	26 年度実施 事業助成額	27 年度実施 事業助成額
一般募金	340,234	地域福祉活動強化助成	市町社会福祉協議会	35	—	159,021
		福祉施設機器整備助成	社会福祉施設	51	—	53,903
		地域福祉活動助成	広域福祉活動団体	20	—	29,308
			市町社会福祉協議会 (在宅支援機器)	7	—	6,649
		地域ふれあい支え合い	地域福祉活動団体		—	15,000
		使途選択事業	福祉活動団体	7	64	2,580
		災害等準備金			—	17,030
		事務費等活動経費	静岡県共同募金会		—	39,233
			市町共同募金委員会		—	11,782
		計		120	64	334,506
歳末たすけあ募金	205,771	歳末支援活動助成	市町社会福祉協議会	34	144,847	—
		剰余金による助成	市町社会福祉協議会	29	—	54,776
		事務費	市町共同募金委員会	34	—	6,185
		計			144,847	60,961
NHK 歳末たすけあい	23,435	年末年始活動助成	福祉施設、更生施設ほか	57	14,910	—
		進学等自立支援助成	児童養護施設・自立援助ホーム・里親等	3	1,350	13,300
		事務費	中央及び県共同募金会		1,028	—
		計			17,288	13,300
計	569,440	(内訳は、統計資料 8 ページ～15 ページ)			162,199	408,767

* 「福祉施設機器整備助成」には、災害等準備金取崩金 17,804,954 円を充当した。

* 「使途選択事業」には、前年度締め後寄付金 63,678 円を含む。

* 「使途計」には、前年度助成金の返還分を含むため、「募金実績計」と一致しない。

2. 緊急助成資金による助成

施設団体名	所在地	助成金額 (円)	使 途 の 内 容
多比保育園 (保育所)	沼津市	3,350,000	屋上防水工事 外壁塗装工事
はまぼう (障害福祉サービス(生活介護))	磐田市	4,082,000	外壁改修工事 他修繕工事
静岡市社会福祉協議会	静岡市 葵区	452,558	平成26年10月6日台風第18号に伴う大雨で発生した水害被災者を支援する活動拠点事務所(災害ボランティア本部)支援資金
計		7,884,558	(助成一覧は統計資料16ページ)

3. 地域ふれあい支え合い助成事業

平成25年度共同募金で73団体に15,842,000円助成した。(災害等準備金取崩金842,000円を充当した。) (助成一覧は統計資料17ページ～22ページ)

4. 助成活動の効果測定

受配者から使途指定事業の完了後の「使途実施報告書・交付請求書」の提出を受け、その内容の精査を行うとともに現地調査時に実施状況を確認し効果の測定を行った。

(1) 県・市町社会福祉協議会による地域福祉活動

- ・8市1町社会福祉協議会について、配分委員が社会福祉協議会の事務局を訪問し使途事業の実施状況を行い概ね妥当な状況であった。
- ・今後の活動にあたっては、新たな福祉課題の解決に向け、当事者・支援団体等と積極的に取り組むよう指導をした。

(2) 福祉施設機器整備（修繕含む）

- ・備品・車両等の更新又は整備は、対象者に対する福祉サービスの向上につながるもので、概ね申請の目的が達成されていた。
- ・経年劣化等による施設設備整備は、設置者において年次計画を立てて実施するものであり当該経営主体の財政状況を勘案する必要がある。

(3) 広域活動団体による地域福祉活動

- ・講座、研修などは、福祉サービスの向上につながる人材養成に効果が見られた。
- ・セミナーなどの啓発活動についての成果確認は難しい。

第3. その他の活動

1 災害等準備金の状況（社会福祉法第118条に基づく災害等に備える準備金）

区 分	26年度 積立額 (円)	26年度末 累計額 (円)	備 考
災害等準備金積立金	17,030,000	69,410,000	内訳 平成23年度 17,550,000円 平成24年度 17,530,000円 平成25年度 17,300,000円 平成26年度 17,030,000円

2. 緊急配分資金等の状況

区 分	目 的	26年度末 累計額 (円)
緊急配分積立	地震、火災、風水害等の非常災害や緊急の事態などに対処するため	120,692,791
資産更新積立	有形、無形減価償却資産の減価償却相当額(会計規程による定額法)	14,168,640
運営費積立	指定寄付金手数料により、本会の財政基盤強化と安定を図るため	63,143,905
運動積立	翌年度の運動にかかる経費に充てるため(本会及び市町共同募金委員会)	53,758,809

3. 公益信託「小川忠孝老人福祉基金」助成金の決定

平成26年度に公益信託「小川忠孝老人福祉基金」の助成を希望する施設について、同基金運営委員会の答申に基づき、次の施設に助成することとした。

なお、平成27年2月6日開催の第77回運営委員会で、本基金の終了を議決し、静岡県知事に「信託終了報告書」「信託清算結了報告書」を提出し清算手続きを完了した。

施設名 (事業種別)	施設 所在地	助成金額 (円)	使途指定内容
みずほ在宅複合ケアセンター (老人デイサービス事業)	富士市	1,500,000	1. 送迎用福祉車両(車椅子仕様)
第三静光園 (特別養護老人ホーム)	浜松市 北区	532,744	1. 車椅子(リクライニング)
白扇閣 (特別養護老人ホーム)	静岡市 清水区	1,180,000	1. 送迎用福祉車両(車椅子仕様)
ヒューマンヴィラ伊豆 (特別養護老人ホーム)	西伊豆町	3,430,000	1. 特殊浴槽
豊仙苑 (特別養護老人ホーム)	磐田市	1,530,000	1. 送迎用福祉車両(車椅子仕様)
はまひろがお (地域密着型特別養護老人ホーム)	御前崎市	45,000	1. 車椅子(リクライニング)
神久呂の園 (特別養護老人ホーム)	浜松市 西区	1,720,000	1. 電動ベッド(10)
なごみ (地域密着型特別養護老人ホーム)	浜松市 北区	188,000	1. 防災倉庫
紫雲の園 (特別養護老人ホーム)	袋井市	1,750,000	1. 自家発電機(LPガス)
合 計 (9)		11,875,744	

昭和54年度から平成26年度までで103施設に84,949,744円を助成した。

4. 顕彰活動

(1) 平成26年度全国社会福祉大会における表彰

平成26年11月21日(金)、東京都千代田区日比谷公会堂において、平成26年度全国社会福祉大会、が開催され本県関係では次のとおり表彰された。

○中央共同募金会会長表彰

・優良団体 陸上自衛隊富士駐屯地(小山町)

(2) 平成26年度静岡県健康福祉大会の開催と表彰

10月24日(金)、静岡市民文化会館大ホールにおいて、静岡県、(福)静岡県社会福祉協議会、(公財)しずおか健康長寿財団との共催による、「平成26年度静岡県健康福祉大会」を開催し、次のとおり表彰した。

○静岡県知事褒賞

・共同募金運動推進者 1団体

○静岡県共同募金会会長表彰

・募金ボランティア個人 3名

・募金ボランティア団体 20団体

・募金ボランティア地区 3地区

(3) その他の顕彰

○中央共同募金会会長感謝状（2団体）

○静岡県共同募金会会長感謝状（137個人団体）

5. 会務の運営

(1) 理事会

開催期日・会場等	審 議 事 項	備 考
平成26年5月26日(月) (第255回) 静岡県総合社会福祉 会館 6階601会議室 定足数 定 員21名 現 員21名 出席者20名 (内書面6名) 監 事1名	1. 定款第9条第1項ただし書きにより会長が専決した事項の報告について 2. 静岡県健康福祉部福祉長寿局による指導監査の実施結果における改善指導事項に対する是正・改善への取組について 3. 平成25年度事業報告について 4. 平成25年度決算について 5. 平成26年度共同募金(一般募金)広域目標額の設定について 6. 社会福祉法人静岡県共同募金会監事監査実施規程の制定について 7. 次期評議員の委嘱について	・承認 ・承認 ・原案通り議決 ・原案通り議決 ・広域目標額(運動経費を含む。)159,840千円に決定した。 ・原案通り議決 ・45名の方に委嘱した。 (任期:平成26年7月7日から平成28年7月6日まで)
平成26年7月9日(水) (第256回) 静岡県総合社会福祉 会館 6階602会議室 定足数 定 員21名 現 員21名 出席者15名 監事2名	1. 定款第9条第1項ただし書きにより会長が専決した事項の報告について 2. 会長並びに副会長の選任について 3. 平成26年度(第64回)NHK歳末たすけあいの助成方針について 4. 平成26年度共同募金の目標額、受配者の範囲、配分の方法について 5. 「地域ふれあい支え合い助成事業」の助成措置を会長に委任することについて 6. 平成25年度使途選択募金の助成について	・承認 ・会 長 櫻井 透氏 ・副会長 和田哲也氏 ・副会長 越川 年氏 ・副会長 高木 孝氏 ・原案通り議決 ・原案通り議決 目標額を583,000千円に決定した。 ・原案通り議決 ・原案通り議決
平成27年3月16日(月) (第257回) 静岡県総合社会福祉 会館 6階601会議室 定足数 定 員21名 現 員21名 出席者19名 (内書面3名) 監 事2名	1. 平成26年度共同募金運動の状況について 2. 定款第9条第1項ただし書きにより会長が専決した事項の報告について 3. 外部監査の契約について 4. 理事会・評議員会等のあり方検討のためのアンケート調査結果概要について 5. 社会福祉法人静岡県共同募金会定款の一部変更について 6. 平成26年度共同募金(一般募金)による助成について 7. 平成26年度(第64回)NHK歳末たすけあいによる助成について 8. 平成26年度歳末たすけあい募金の剰余金による助成について 9. 平成26年度一般会計収支補正予算について	・承認 ・承認 ・承認 ・承認 ・原案通り議決 ・原案通り議決 (113件280,911,080円助成) ・原案通り議決 (3件14,650千円助成) ・原案通り議決 (29件54,776,390円助成) ・原案通り議決

開催期日・会場	審 議 事 項	備 考
	10. 諸規程の制定及び一部改正について 11. 平成27年度静岡県共同募金会助成要綱について 12. 災害等準備金（平成23年度積立額）の使途について 13. 平成27年度事業計画について 14. 平成27年度資金収支予算について 15. 配分委員の選任について	・原案通り議決 ・原案通り議決 ・原案通り議決 ・原案通り議決 ・原案通り議決 ・原案通り議決 13人の委員を選任

(2) 評議員会

開催期日・会場	審 議 事 項	備 考
平成26年5月26日(月) (第152回) 静岡県総合社会福祉 会館 6階601会議室 定足数 定 員45名 現 員45名 出席者28名 監 事1名	1. 定款第9条第1項ただし書きにより会長が専決した事項の報告について 2. 静岡県健康福祉部福祉長寿局による指導監査の実施結果における改善指導事項に対する是正・改善への取組について 3. 平成25年度事業報告について 4. 平成25年度決算について 5. 平成26年度共同募金（一般募金）広域目標額の設定について 6. 社会福祉法人静岡県共同募金会監事監査実施規程の制定について	・承認 ・承認 ・原案通り議決 ・原案通り議決 ・広域目標額（運動経費を含む。）159,840千円に決定した。 ・原案通り議決
平成26年7月9日(水) (第153回) 静岡県総合社会福祉 会館 6階601会議室 定足数 定 員45名 現 員45名 出席者30名 監 事2名	1. 定款第9条第1項ただし書きにより会長が専決した事項の報告について 2. 理事の選任について 3. 監事の選任について 服部 守親氏（日本銀行静岡支店支店長） 廣瀬 清久氏（弁護士） 高尾 炳氏（元静岡県出納局長） 4. 平成26年度(第64回)NHK歳末たすけあいの助成方針について 5. 平成26年度共同募金の目標額、受配者の範囲、配分の方法について 6. 「地域ふれあい支え合い助成事業」の助成措置を会長に委任することについて 7. 平成25年度使途選択募金の助成について	・承認 ・21名の方に委嘱した。 ・3名の方を選任した。 ・原案通り議決 ・原案通り議決 目標額を583,000千円に決定した。 ・原案通り議決 ・原案通り議決
平成27年3月16日 (月) (第154回) 静岡県総合社会福祉 会館 6階601会議室 定足数 定 員45名 現 員45名 出席者33名 監 事2名	1. 平成26年度共同募金運動の状況について 2. 定款第9条第1項ただし書きにより会長が専決した事項の報告について 3. 外部監査の契約について 4. 理事会・評議員会等のあり方検討のためのアンケート調査結果概要について 5. 社会福祉法人静岡県共同募金会定款の一部変更について 6. 平成26年度共同募金（一般募金）による助成について	・承認 ・承認 ・承認 ・承認 ・原案通り議決 ・原案通り議決 (113件 280,911,080円助成)

開催期日・会場	審 議 事 項	備 考
	7. 平成26年度(第64回) NHK歳末たすけあいによる助成について 8. 平成26年度歳末たすけあい募金の剰余金による助成について 9. 平成26年度一般会計収支補正予算について 10. 諸規程の制定及び一部改正について 11. 平成27年度静岡県共同募金会助成要綱について 12. 災害等準備金(平成23年度積立額)の使途について 13. 平成27年度事業計画について 14. 平成27年度資金収支予算について 15. 配分委員の選任について	・原案通り議決 (3件 14,650千円助成) ・原案通り議決 (29件 54,776,390円助成) ・原案通り議決 ・原案通り議決 ・原案通り議決 ・原案通り議決 ・原案通り議決 13人の委員を選任

(3) 監事監査

開催期日・会場	監 査 事 項	備 考
平成26年5月9日(金) 日本銀行静岡支店 監事1名	1. 平成25年度の理事の業務遂行の状況の監査 2. 平成25年度の財産の状況の監査	事業の適正・財務諸表の正確が認められた。
平成26年5月12日(月) 静岡県総合社会福祉会館3階福祉団体交流室 監事2名		

(4) 配分委員会

開催期日・会場	審 議 事 項	備 考
平成26年6月30日(月) (第47回) 静岡県総合社会福祉会館5階静岡県身体障害者福祉会生活訓練室 定足数 定員13名 現員13名 出席者9名	1. 平成25年度使途選択募金による助成について 2. 緊急助成資金の助成について 3. 平成26年度共同募金の助成計画について 4. 平成26年度(第64回)NHK歳末たすけあいの助成方針について 5. 平成26年度歳末たすけあい募金並びに平成26年度(第64回)NHK歳末たすけあいの助成措置を委員長に委任することについて 6. 社会福祉法第117条に規定する配分委員会の承認を配分委員長に委任することについて 7. 平成26年度中央競馬馬主社会福祉財団の助成を要望する団体の事業計画の審査について	・原案通り議決 ・原案通り議決 ・原案通り議決 ・原案通り議決 ・原案通り議決 ・原案通り議決 ・原案通り議決
平成26年9月4日から 平成26年9月19日まで	配分委員9名により、平成25年度共同募金による地域ふれあい支え合い助成事業に申請の78団体について現地調査を実施した。	
平成27年1月7日から 平成27年2月12日まで	配分委員13名により、110ヶ所の施設、グループ、団体の実地調査を実施した。	

開催期日・会場	審 議 事 項	備 考
平成27年2月23日(月) (第48回) 静岡県総合社会福祉会 館6階601会議室 定足数 定 員13名 現 員13名 出席者8名	1. 平成26年度共同募金運動の状況について 2. 委員長に委任された事項報告 ①平成26年度歳末たすけあい募金の助成について ②平成26年度(第64回)NHK歳末たすけあいの助成について ③緊急助成資金の助成について ④地域ふれあい支え合い助成事業の助成について 3. 平成26年度共同募金による助成について 4. 平成26年度(第64回)NHK歳末たすけあいによる助成について 5. 平成26年度歳末たすけあい募金の剰余金の助成について 6. 平成27年度助成要綱について 7. 災害等準備金(平成23年度積立額)の用途について 8. 社会福祉法第117条に規定する配分委員会の承認を配分委員長に委任することについて	・承認 ・承認 ・承認 ・承認 ・承認 ・一部修正訂正の上議決 ・原案通り議決 ・原案通り議決 ・原案通り議決 ・原案通り議決 ・原案通り議決 ・原案通り議決

(5) 公益信託「小川忠孝老人福祉基金」運営委員会

開催期日・会場	審 議 事 項	備 考
平成26年5月21日(水) (第76回) 静岡県総合社会福祉会 館5階静岡県身体障害 者福祉会音楽室 定足数 定 員5名 現 員5名 出席者3名 信託管理人出席1名	1. 公益信託小川忠孝老人福祉基金の平成25年度事業状況報告並びに特別会計収支決算について 2. 公益信託小川忠孝老人福祉基金平成26年度事業計画の変更並びに募集要綱について 3. 平成26年度公益信託小川忠孝老人福祉基金の助成措置を委員長に委任することについて	・原案通り議決 ・原案通り議決 ・原案通り議決
平成27年2月6日(金) (第77回) 静岡県総合社会福祉会 館5階静岡県身体障害 者福祉会生活訓練室 定足数 定 員5名 現 員5名 出席者5名 信託管理人出席1名	1. 運営委員長に委任された事項について 2. 公益信託小川忠孝老人福祉基金の平成26年度事業状況報告並びに特別会計収支決算について 3. 公益信託小川忠孝老人福祉基金の終了について	・承認 ・原案通り議決 ・原案通り議決 平成27年2月9日静岡県知事に「信託終了報告書」「信託清算結了報告書」を提出し清算手続きを完了した。

(6) 本会開催の会合等

会 議 名	開催月	出席者
市町共同募金委員会事務担当者事務打合せ・会計説明会	8月・3月	市町事務担当者 市町会計担当者
使途選択募金の実施に係る打合せ	10月・12月	参加団体 中央共同募金会

6. 関係機関との連携

(1) 中央共同募金会開催の会合等

会 議 名	開催月	出席者
中央共同募金会評議員会	5月・2月	数原常務理事
都道府県共同募金会常務理事・事務局長会議	5月・2月	数原常務理事 鈴木事務局長
都道府県共同募金会職員会議	4月	藤原主幹 稲葉主事
第5回赤い羽根全国ミーティング in たかしま	6月	藤原主幹・稲葉主事 県社協、掛川市、湖西市 の担当者
市部のファンドレイジング連絡会2014	8月	藤原主幹・稲葉主事 藤枝市、裾野市の担当者
関東ブロック職員研究協議会（群馬県）	6月	稲葉主事

(2) その他会議出席状況

会 議 名	開催月	出席者
平成26年度市町社会福祉協議会事務局長会議	4月	数原常務理事
平成26年度第1回西部ブロック社会福祉協議会連絡会	6月	数原常務理事
平成26年度第2回東部ブロック社会福祉協議会連絡会	10月	資料配布
平成26年度第1回静岡県市町社協中部地区連絡会	11月	数原常務理事
NPO法人東部パレット「助成金申請説明会」	1月	藤原主幹派遣

7. 受配者指定寄付金の受入れと助成

(1) 指定寄附金・使途指定寄付金の受入れと助成

寄 付 者 (所 在 地)	寄付金額 (円)	助成金額 (審査事務費) (円)	施 設 名 (事業種別)	使途指定内容
匿名※ (御前崎市)	5,000	5,500	(特非) 静岡犯罪被害者支 援センター	遺族の手記「みか んのはな」製作事 業
匿名※ (富士宮市)	500			

医療法人社団たぐま会※ (三島市)	1, 000	1, 000	三島市社会福祉協議会	生活介護事業所新築 施設設備整備事業
ユニヴァーサル商事(株) (浜松市)	74, 719	158, 263	静岡県補助犬支援センタ ー (身体障害者補助犬普及事業)	補助犬の普及・推 進事業
(株)鈴木楽器製作所 (浜松市)	18, 150			
(有)松和製作所 (磐田市)	10, 988			
コーケン工業(株) (磐田市)	23, 039			
木下電気工事 (浜松市)	13, 710			
(株)プランエコ (袋井市)	6, 545			
高砂珈琲(株)磐田工場 (磐田市)	7, 847			
いちかわ商店 (森町)	3, 265			
計 (11)	164, 763	164, 763	合 計 (3)	

※平成 25 年度使途選択募金の締後寄付金

8. 中央競馬馬主社会福祉財団助成事業の決定

平成26年度に公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団の助成を要望する施設の推薦と助成要望額について審査のうえ、同財団に申請したところ、次のとおり決定された。

施 設 名 (事業種別)	施 設 所在地	助成金額 (円)	使途指定内容
ワークセンターやまばと (障害者福祉サービス：就労継続支 援B型)	牧之原市	830, 000	作業用軽自動車
浜松こども園 (障害児通所支援：放課後等ディサ ービス)	浜松市 南区	170, 000	壁紙張替工事
宮脇デイサービスセンター (老人デイサービス事業)	浜松市 天竜区	1, 000, 000	福祉車両 (車椅子仕様軽自動車)
ゆうゆう舎 (障害者福祉サービス：就労継続支 援B型)	静岡市 清水区	380, 000	空調設備
野菊寮 (障害者福祉サービス：生活介護)	御殿場市	490, 000	衣類乾燥機
生活介護事業所であ〜と (障害者福祉サービス：生活介護)	富士市	580, 000	看護実習モデル・自動体外式除細動器
白道保育園 (保育園)	三島市	390, 000	グリストラップ(排水油分分離槽)浄 化装置
ときわ保育園 (保育園)	森 町	200, 000	自動体外式除細動器
合 計 (8)		4, 040, 000	

9. その他本会の目的達成上必要と認める事項

(1) 共同募金助成金交付説明会

- ① 平成26年10月1日(水)、静岡県総合社会福祉会館6階601会議室において説明会を開催し、地域ふれあい支え合い助成54施設団体に交付し、あわせて助成団体報告会を開催した。
- ② 平成27年3月26日(木)、静岡県総合社会福祉会館7階703会議室において説明会を開催し、平成26年度助成金を交付し、あわせて助成団体報告会を開催した。

(2) アンケート調査の実施

本会独自に下記のアンケート調査を行い今後の活動や組織運営のあり方検討に活かすこととした。

区 分	調査先	内 容
助成要綱等に関すること	施設・団体 (84箇所内回答48箇所) 市町社会福祉協議会 (35箇所内回答24箇所)	・助成対象事業 ・助成区分 ・助成の条件 ・受付期間 など
理事会・評議員会等のあり方について	47都道府県	・理事、評議員の定数、属性 ・開催方法 など

(3) 事務事業合理化の推進

事務事業の円滑・効果的な運営を図るため、引続き合理化に努めるとともに、必要に応じ諸規程等の見直し、改正を行なった。

(4) 東日本大震災義援金の受付（募集期間：平成23年3月14日から平成26年3月31日）

平成26年4月10日現在：3件 121,267円 累計866件235,782,082円

10. 共同募金運動活動経費

区 分	金 額 (円)	備 考
運動推進費	70,238,783 (含む市町委員会経費 18,059,153)	市町委員会経費、人件費、事務費、事業費、中央共同募金会分担金、減価償却費ほか（実績額に対する経費率12.33%）※NHK歳末たすけあい経費を含む。

第4. 社会福祉法人静岡県共同募基金会役職員名簿〔平成27年3月31日現在（順序不同）〕

(1) 理事・監事

役 職 名	氏 名
会 長 (理事・評議員)	櫻 井 透
副 会 長 (理事・評議員)	和 田 哲 也
副 会 長 (理事・評議員)	越 川 年
理事(評議員)	鈴 木 健 治
理事(評議員)	瀧 野 慶 子
理事(評議員)	佐 野 謹 爾
理事(評議員)	松 本 玲 子
理事(評議員)	鈴 木 保
理事(評議員)	長 島 保
理事(評議員)	齋 藤 正
理事(評議員)	岡 本 武
理事(評議員)	橋 本 一 実
理事(評議員)	杉 雅 俊
理事(評議員)	佐 藤 泰 章
理事(評議員)	渡 邊 治 彦
理事(評議員)	本 保 晃
理事(評議員)	岩 崎 康 江
理事(評議員)	岩 崎 清 悟
理事(評議員)	今 田 智 久
理事(評議員)	奥 直 人
常務理事(評議員)	数 原 国 彦
監 事	服 部 守 親
監 事	廣 瀬 清 久
監 事	高 尾 吉 炳

理 事	定員 21名：現員 21名
監 事	定員 3名：現員 3名
評 議 員	定員 45名：現員 45名
配 分 委 員	定員 13名：現員 13名

(2) 評議員

役 職 名	氏 名
評 議 員	高 橋 忍
評 議 員	太 田 和 男
評 議 員	遠 藤 正 壽
評 議 員	濱 口 昭
評 議 員	足 立 馨
評 議 員	大 橋 由 来 夫
評 議 員	星 野 季 夫
評 議 員	大 森 衛
評 議 員	永 田 實 治
評 議 員	井 田 久 義
評 議 員	小 澤 巖
評 議 員	大 橋 眞 佐 美
評 議 員	水 野 幸 雄
評 議 員	池 谷 之 男
評 議 員	河 合 晴 夫
評 議 員	土 屋 正 征
評 議 員	渡 邊 芳 文
評 議 員	田 中 平 八
評 議 員	瀧 本 壽 信
評 議 員	水 元 敏 夫
評 議 員	松 村 龍 夫
評 議 員	森 下 哲 夫
評 議 員	秋 山 辰 巳
評 議 員	笠 井 洋 明

(3) 配分委員

役 職 名	氏 名
委 員 長	和 田 哲 也
委 員	本 保 晃
委 員	秋 山 辰 巳
委 員	望 月 利 孝
委 員	中 野 智 之
委 員	増 田 久 幸
委 員	日 詰 一 幸
委 員	鈴 木 健 治
委 員	武 智 一 信
委 員	野 村 諒 子
委 員	笠 井 洋 明
委 員	山 本 培 代
委 員	数 原 国 彦

(4) 事務局職員

事務局長	鈴木 宗 一
主 幹	藤 原 由 佳 子
主 事	稲 葉 真 友 子
嘱 託 員	澤 田 五 月

(5) 事務局所在地

〒420-0856 静岡県葵区駿府町1番70号

静岡県総合社会福祉会館4階

TEL 054-254-5212

FAX 054-254-6400

e-mail : 22@shizuoka-akaihane.or.jp

ホームページ：

<http://www.shizuoka-akaihane.or.jp/>